



DCT 通信 vol. 5



糖尿病とお口の中の健康

糖尿病の症状の一つに「唾液の減少」があります。



唾液の量が減ると、口の中にもともといる細菌が異常に繁殖し、**虫歯**や**歯周病**にかかりやすくなり、更に悪化しやすくなります。（虫歯も歯周病も細菌による慢性的な感染症です）また唾液が持つ保護作用も低下するため傷の治りが悪くなり、味覚異常を起こす可能性もあります。

対策と予防



☆口の中は細い血管が多く血糖の影響を受けやすくなっています。

内分泌内科など受診し、適切な治療を継続して受けて下さい。

☆内科と併せてかかりつけ歯科も定期的に受診しましょう。

歯科でも治療の内容によっては注意が必要な場合があります、担当歯科医に糖尿病の治療中である事を伝えてください。



★最も大切なのは毎日の歯磨きです。

食後の歯磨きをしっかり行い、舌の汚れも忘れずに取って細菌を増やさないように気を付けましょう。また、かかりつけ歯科で定期的に歯石を取ったり、歯磨きの仕方を確認して歯周病を進行させないよう予防しましょう。

糖尿病の口腔内の関係についてご不明な点があれば、

歯科医師、歯科衛生士にご相談ください。（2025/6月作成）